

# 文化的価値に根ざした地域づくり・観光地づくり

## ● 研究の特徴・独自性

### 地域資源の掘り起こしから地域づくり・観光地づくりへ

- 地域の生活・生業と自然との結びつき、歴史文化的な特徴を紐解くと、地域固有の価値が見えてきます。そして、そこにしかない価値は地域や地域産品を語る強力な武器になります。
- 地域の生活・生業や景観の読み解きを通じて、こうした地域固有の価値を掘り起こし、それらを地域づくり、観光地づくり、あるいは地域産品に対する付加価値の形成につなげていくための理論と方策を検討しています。

#### 地域資源の価値調査

地域資源（農産品等を含む）に自然・歴史・文化等の観点から「地域ならではの」（例：なぜ美味しいのか）などのストーリーを付与するための基礎調査



#### 実態・ニーズ調査

観光等を取りまく地域の状況や旅行者等の属性に応じたニーズを把握するための調査（アンケート調査等）



例えば、  
山梨県甲州市勝沼地域では・・・

日本一のブドウの生産地、ワインの醸造地とは言けれど・・・

#### 活用するための取り組み

導き出されたストーリーを地域の魅力（固有価値）としてどのように活用するのかを、具体的なターゲット層を特定したうえで検討します。地域全体でも、具体的商品等でも適用可能です。

□パンフレット・ウェブサイト・商品パッケージ・着地型旅行商品・展覧会等



甲府城下町の豆知識カード  
(甲府市・JR東日本との連携事業成果)

目的等をふまえて地域の固有価値を整理し、最適な方法で活かします。



印刷媒体を用いた発信  
(甲州市教育委員会との共同研究成果)

## ● 社会実装・応用例

### ● 産業界へのアピール

- 全国どこも同じ、県内どこも同じの金太郎飴状態の観光地づくりで成功する時代は終わりました。地域の個性を打ち出した質の高いコンセプトが持続可能な観光地づくりには欠かせません。
- 地域ならではの資源の掘り起こしとストーリーとして紡ぎ出しはどこでもできます。その土地ならではの（地域の固有性）を大切にしたい地域づくり・観光地づくりを目指すみなさまと連携させていただければ幸いです。

### ● 応用・活用例

- 地域づくり・観光地づくり／文化遺産の保存・活用のための計画立案
- 地域資源の掘り起こしや旅行者ニーズの把握／まちあるき等の着地型旅行商品開発
- 地域の歴史・文化的価値を付加価値とした商品開発・発信
- 教育現場における観光・地域づくりを題材とする授業コーディネート など

研究キーワード：文化遺産（資源）／農産物／景観（文化的景観）／保全／着地型観光／観光地経営



大学院 総合研究部 生命環境学域  
社会科学系  
准教授

菊地 淑人



論文：「文化財に対する旅行者の関心の所在—天守・城跡に対する口コミの分析—」『観光研究』36(2)、2025年  
Historical approach to evaluating productive cultural landscapes: A case study of Japanese vineyard landscapes, *Japan Architectural Review* 5(1), 2022

ほか